



日刊... 日休... 郵局... 銀行... 電話... 電報...

座講識常... エーアは空気が又は瓦斯... エーア・シツアは空中... エーア・シツアは空中... エーア・シツアは空中...

リレー式の... 石城郡内郷村の白水字渡江場... 居住同郡山田村上山田生れ磐... 城炭礦支柱佐藤丹治(雲)は... 本年五月五日警察署坂からケ... ープル線三十一キロの外二回... に亘つて同所から外装ケーブ... 其の他時價卅六圓を窃取し... 情を明かして同村御殿の古物... 商井上精一郎事半島人雀点領... (三)に寶物箱は更に平市長橋... 町金丙錫(乙)に情を明して賣... つたこと發覺平署に檢舉取調... べの上賍物故買古物商違反と... して送局された

日赤救護班... 勇途の便... (一) 大森班長から... 名譽の職者等... 爲め本縣日赤支部所... 屬の救護班長として... 召集を受け多数の見... 送りに郷里平市を去... る十一日に出發した... 大森醫學士は福島市... に於て班の体制を整... へ、就後の歡呼の聲... に送られて同市を立... つたのが十三日豫ね... ての念願成就とばかり... 血湧き肉躍る勇途... 上の元氣な便りを連... 記する、

父矢野泰次郎儀去る九月二十一日發病致し候處藥石効なく同月廿六日午後九時五十分死去致候間生前格別の御懇情を謝し旁々御通知に代へ謹告仕候  
九月廿八日  
親戚總代 男 平市胡澤澤  
矢野野正謙  
矢野野吉介  
山名武彦  
青沼太藏  
野崎滿藏  
前松山  
篠山康

本校々長正六位矢野泰次郎先生  
本月二十六日午後九時五十分逝  
去致され候間此段謹告仕候  
追而告別式の儀は發病を以て来る九月卅日午  
後一時より本校に於て儀式に依り相繼可申候  
昭和十二年九月廿八日  
福島縣平商業學校友會  
福島縣平商業學校友會

### 石城俵米の改善に 俵自給の指導講習

#### 十月四日から郡内各地で

石城産米は米質及び調製に於て漸く改善されつつあるも表裏にありては他に比して甚だしく劣り包装用の俵並に吹の類は自家製に係るもの極めて少く大部分は郡外から供給を仰いでゐる爲め封開寸法、俵仕様等規格に副はざるものが多いので之れが改善自給の爲め同郡穀物共同受檢組合聯合會主催を以て来る十月四日から左記日割で講習會を開催の筈であるが包装の完備は俵米

### 軍事後援會の寄附

#### 月見町志志の寄附を合せ 累計八千九百圓八十九錢

銃後に浴る、平市軍事後援會の義金は屢報の如くであるが其の後月見町から左記の寄附を見たる外市内下平窪の特志者鈴木貞夫氏より卅圓を寄附されて今廿八日迄の累計八千九百八十九錢に上る

### 本縣巡查の採用試験

本縣では従來巡查の採用試験を縣下數ヶ所に止めて施行されてきたが今回これを改めて来る十月五日に行はれる同試験は縣内各警察署に於て一齊に午前八時から施行の筈で募集である受験資格は満二十才以上三十五才未満の身長五尺一寸六分以上、試験科目は作文、算術、日本地理、國語、常識の六科、志願者は履歴書及び身分證明書携帶當日

【月見町八十六圓】二十圓佐藤源吉、十二圓根本房治、八圓根本弘、七圓五十錢根本耕一、五圓根本一馬、山崎彦太郎、三圓横山八郎、鈴木勇、志智國之助、二圓佐藤三、高木留之助、山野邊巳之松、鈴木三五郎、一圓五十錢猪野三郎、岡井松治、遠藤儀平、同上、野光、鈴木清人、石山傳作

### 四倉爾市場

#### 平均四六圓九五錢

四倉市場昨二十七日の晩秋爾出廻りは四百七十圓で取引値は左記の如くであった  
最高四八圓、最低四三圓四〇錢、平均四六圓九五錢

### 馬匹泥の青年に 五十余里の急追

#### 宮城縣の賊徒に平市で逮捕 中村から女給同伴の貸切

宮城縣宮城郡七郷村生れ加藤誠(乙)假名は素行修まらず村内青年からの嫌はれものであるが去る二十六日隣郡互理の六郷村で馬を窃取しこれを百二十圓で他に賣却した現金を携へて本縣相馬郡中村町に逃走せる形跡を突止められ互理署の警備隊の追跡で同町カフエで遊樂したる犯人は女給を伴れて平市まで貸切自動車を手配したことが判り指戒に同伴の女給を主家へ歸し市内字鎌田町遊樂住吉樓に潜伏してゐるところを今二十八日午前四時頃逮捕され追ひかけて来た前記警備隊に引渡されたが同刑事の追跡は馬から自動車及び自動車並に汽車に乗物をかへた五十余里に及ぶ急追で同犯人は餘罪數多あるものと見込まれてゐる

### 同三十圓を

平市字下平窪の鈴木貞夫氏は別項所報軍事後援會へ金三十圓を寄附した外國防費として金三十圓の献金を今二十八日市役所に寄託した

### 國防費獻金

平小學校同窓會では金五圓六十四錢を國防費に會長廣田德行氏代表で献金今二十八日市役所に寄託した

### 青年無斷家出

郡山市稻荷町小松武夫(三)は實家を無斷家出し行方不明中のところを去る二十六日夜平市の知人宇堂の前一四時崎七松方を訪ね馳走の酒を飲んだため何れへか姿をかしたため今二十八日平署に捜索方を願出た

### 平市土木委員會

平市では今二十八日午前九時から市會議事堂に於て土木委

### 平公會堂委員會

平市公會堂の建設工事は格々本格工事(建築)に入りつゝあるが明二十九日午前十時から平會議事堂に同委員會を開き工事設計一部の變更等につき専任技師佐々木大作氏の説明を得て協議を遂げると

### 内縁の妻に 盜の告訴

平市一丁目大河原百枝(四)は本年二月中病氣に罹り家計困難に陥つたので親戚からブラチナの指環時價四十圓を借りて来たが内縁の妻吉田(四)が同指環を窃取し病夫を苦しめたこと共に逃走したと云ふので大河原は妻を告げ取り去る二十六日平署に告訴取調中であるがうめは目下市内舊城跡方面に潜伏してゐる模様である

### 減免徴收等に就て(二)

軍人及軍屬に對する租税の減免徴收等に就て(二) 高尾俊造 平稅務署長

第一は支那事變のため出征した軍人及軍屬の納めて居る昭和十二年分第三種所得税の内從軍中の條給とか手当の部分を除いて所得金額を更に計算し直すのであります。此の規定は昭和十三年以降

### 對する租税の減免徴收等に就て(二)

第三は應召從軍軍人の納めて居る昭和十二年分の營業收益税に付きまして純益金額三千圓以下の方に限り召集に因つて其の純益金額四分の一以上の減少を見え場合は計算の仕直しを致すのであります。此の規定は昭和十三年以降の營業收益税にも準用せられるのであります。

### 對する租税の減免徴收等に就て(二)

第四は出征軍人及軍屬並應召軍人の納むべき第三種所得特別税に付きまして事情に依り六ヶ月の範圍内で税金の徴收を猶豫することが出来るのであります。此の規定は同居の戸主又は家族中に何れか一方應召從軍軍人がある場合にも適用せられることとなつて居るのであります。以上の外尚説明を加へます。

天孫報... 今晩は北西の風、晴一時曇明日は北の風、晴一時曇(小名濱測候所)

